

「坂本先輩金メダルを」

プロ野球巨人の坂本勇人(光星高出)が東京五輪の野球日本代表「侍ジャパン」に選出されたことを受け、八戸学院光星高(中村良寛校長)は24日、校舎に懸垂幕を設置し、さらなる活躍へ願いを込めた。

侍J選出受け 光星に懸垂幕

懸垂幕は縦10尺、横80センチで「S AMURAI JAPAN 東京五輪野球日本代表巨人 坂本勇人」と記されている。この日は3年生野球部員32人が、日の丸を背負い金メダルを目指す先輩にエールを送った。

(柴田佳弥)

吉川真一主将(18)は「世界で活躍する先輩を誇りに思う。全力を尽くして優勝してほしい」と願った。

仲井宗基監督は「負けず嫌いで努力を惜しまない選手。はつらつとしたプレーで世界一に貢献してもらいたい」と期待を込めた。



懸垂幕を前に、先輩のさらなる活躍を願う野球部員
=24日、八戸学院光星高